

1. 教育計画

老年看護学

分野	専門分野Ⅱ 老年看護学	科目名	老年看護活動論Ⅱ
単位・時間	1 単位・30 時間（授業 28 時間）	対象学年	2 年生
方法	講義、グループワーク	時期	後期
講師名（授業時間数）	専任教員 川田 愛美 （2 時間） 財団講師 中島 美貴子 （6 時間） 財団講師 瀬谷 麻衣 （6 時間） 財団講師 田辺 晃子 （14 時間）		
講師の実務経験	看護師として他病院に 6 ヶ月、星ヶ丘病院に 6 年 7 ヶ月		
学習目標	<p>高齢者の特徴を理解し、健康問題に応じた対象および、その家族について学ぶ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の寝たきり予防の看護について理解する。 2. 寝たきり高齢者の看護について理解する 3. リハビリテーションが必要な高齢者の看護について理解する 4. 認知能力に障害のある高齢者の看護について理解する 		
成績評価方法	筆記試験・提出物・グループワーク発表		
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院		
参考書	生活機能からみた老年看護過程 病態・生活機能関連図 医学書院		
履修上の留意			
講師からのメッセージ	<p>外部講師 A：疾患を抱えた高齢の方が、その人らしく生活するための看護の視点や生活支援、環境支援を一緒に学んでいきましょう。</p> <p>外部講師 B：高齢者は、様々な身体疾患により生活の質を低下してしまいます。看護師のみではリハビリテーションを実践することは難しく、多職種と知識やスキルの共有が必要です。また、リハビリテーションには栄養も不可欠です。包括的な支援を行うための看護について一緒に学びましょう。</p> <p>外部講師 C：高齢になっても、認知症になっても安心して生活できる地域にしていきたいと思っています。認知症という病を正しく理解し、正しいかかわり方を学んでいきましょう。</p>		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	高齢者を支える制度	<ul style="list-style-type: none"> 寝たきり高齢者のケアシステム 介護保険制度の振り返り 	講義	
2	2	介護を必要とする高齢者と家族への看護	<ul style="list-style-type: none"> 保健医療福祉施設における看護 	講義 GW	
3	2		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者を介護する家族への援助 		
4	2		<ul style="list-style-type: none"> 事例を通して対象への援助を考える。 日常生活の援助 		
5	2	寝たきり高齢者の看護 リハビリテーション期の看護	<ul style="list-style-type: none"> 寝たきりの原因、誘因 寝たきりの弊害 	講義	
6	2		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者に対するリハビリテーションの意義と方法 寝たきりの予防 		
7	2		<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーションの看護の実際 		
8	2	認知症の理解	<ul style="list-style-type: none"> 認知症とは 認知症高齢者のケアシステム 	講義	
9	2	認知症の理解	<ul style="list-style-type: none"> 認知症及び認知症看護について調べ、グループ毎に発表資料を作成。 	講義 GW	
10	2				
11 12	4	認知症の理解と看護	<ul style="list-style-type: none"> 認知症及び認知症看護について調べ、グループ毎に発表。 	GW	
13	2	認知症高齢者の看護と その実際	<ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者の精神症状・行動障害の理解とその対応をグループで検討する。 	講義 GW	
14	2		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の家族への支援 認知症高齢者の人権と人権擁護 	講義	
15	2	筆記試験			